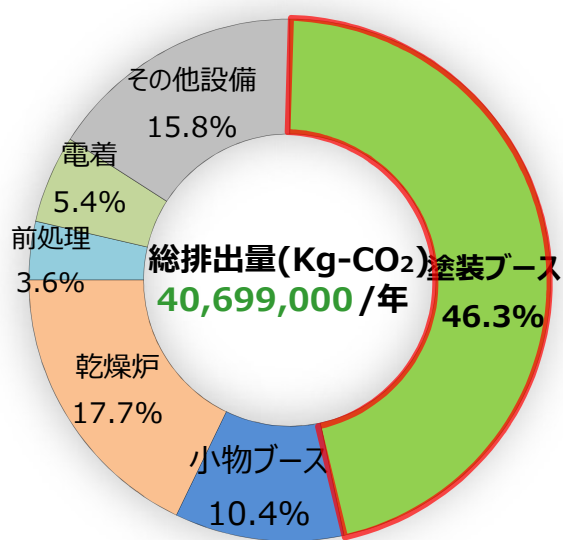
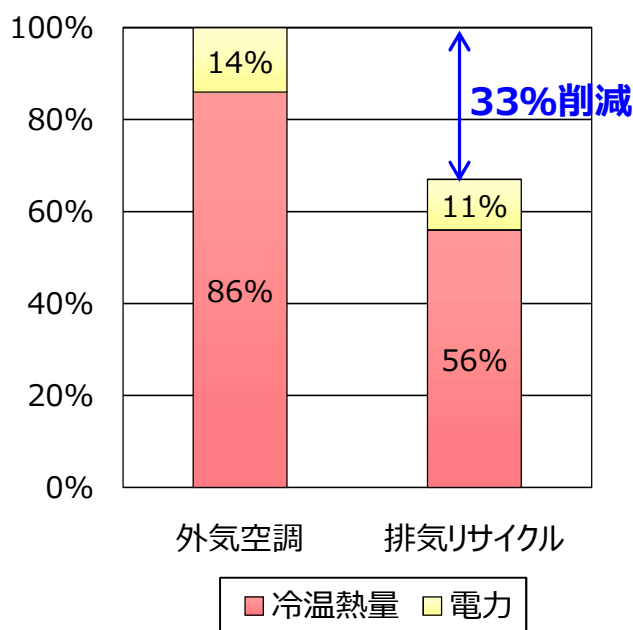


塗装ブース排気リサイクル

排気リサイクルによる 空調エネルギーの削減



塗装工場の消費エネルギー



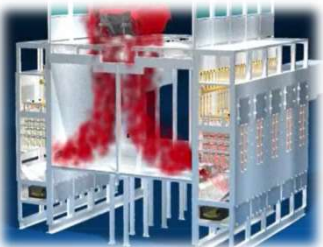
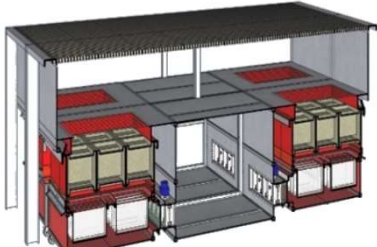
CO₂排出量効果試算

塗装ブースは、塗装設備の中で最も消費エネルギーの多い装置です。エネルギー低減方法の一つとしてブース排気のリサイクルが挙げられます。一度温調を行った空気を再利用することで、外気空調と比較して少ないエネルギーで温調を行うことができます。

ブース排気にはオーバースプレー塗料ミストが含まれるため、ブース排気をリサイクルする場合は、排気を除塵し、塗料ミストを捕集する必要があります。

大気社の除塵システムは高い除塵能力(99.5%>)を持ち、排気中の塗料を捕集するため、ブース排気のリサイクルを可能にします。

除塵システムラインナップ°

システム名称	湿式	乾式・プレコート	乾式・セパレーター
イメージ			
除塵方式	ベンチュリー効果による湿式洗浄捕集	プレコート剤による混合捕集とフィルターろ過	セパレーターによる捕集とフィルターろ過
メリット	- 導入実績が一番多く、管理方法が確立されている	- 湿式と比較して臭気少 - 排水ピット、排水処理設備が不要 - 最も除塵効率が高い	- 湿式と比較して臭気少 - 排水ピット、排水処理設備が不要 - システム構成がシンプルで機器が少ない
デメリット	- 他方式よりも臭気多 - スラッジ処理, 排水処理の費用がかかる	- 他方式よりもインシャルコストが高い※ - プレコート剤の調達, 廃棄ルート確立が必要	- 生産量やブースサイズに応じてセパレーターの交換費用が高くなる - 使用前及び使用済のセパレーターの保管場所が必要

※付帯設備構成により異なります

要求に応じたシステム選定

お客様の工場での製造物、生産数量やレイアウト等の情報を基に、お客様にとって最適な設備提案を行います。

〈お問い合わせ先〉

◆ 大気社ホームページ <http://www.taikisha.co.jp>

● オートメーション事業所
〒252-0002
神奈川県座間市小松原2-14-10
TEL : 046-253-8837 FAX : 046-254-8169



熱と空気のエンジニア

株式会社 大気社

塗装システム事業部